

1・2年生で習った内容です。

1 次の計算をなさい。

(1) $6 + (-4) \times 8$

(2) $9 - 5 \times (-2)^2$

(3) $2a - \{3b - 2(4a + 2b)\}$

2 次の方程式、比例式、連立方程式をそれぞれ解きなさい。

(1) $0.3x - 2.6 = 0.6x - 0.8$

(2) $2:3 = 12:x$

(3)
$$\begin{cases} y = 3 - x \\ 2x - y = 6 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} 2x - 3y = 14 \\ x + y = 2 \end{cases}$$

3 連続する5つの自然数の和は5の倍数になる理由を次のように説明した。ア～イにあてはまる式をかきなさい。

連続する5つの自然数で、一番小さい数を n とすると

のこり4つの自然数は、 $n+1$ 、 $n+2$ 、 $n+3$ 、[ア]と表すことができる。

よって和は、 $n + (n+1) + (n+2) + (n+3) + ([\text{ア}])$ $= 5n + 10$

$= 5([\text{イ}])$

[イ]は整数だから、 $5([\text{イ}])$ は5の倍数である。

したがって、連続する5つの自然数の和は5の倍数になる。(説明終了)

4 y は x の一次関数で、そのグラフが次のような直線であるとき、それぞれの一次関数の式を求めなさい。

(1) 原点を通り、傾き3の直線

(2) 傾きが-2で、点 $(-3, 2)$ を通る直線

(3) 2点 $(-4, 22)$ 、 $(1, -8)$ を通る直線